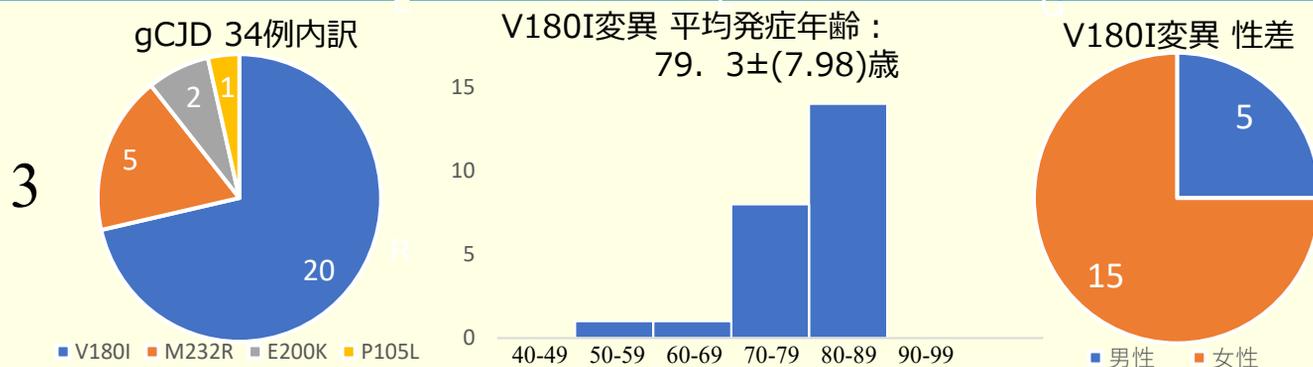
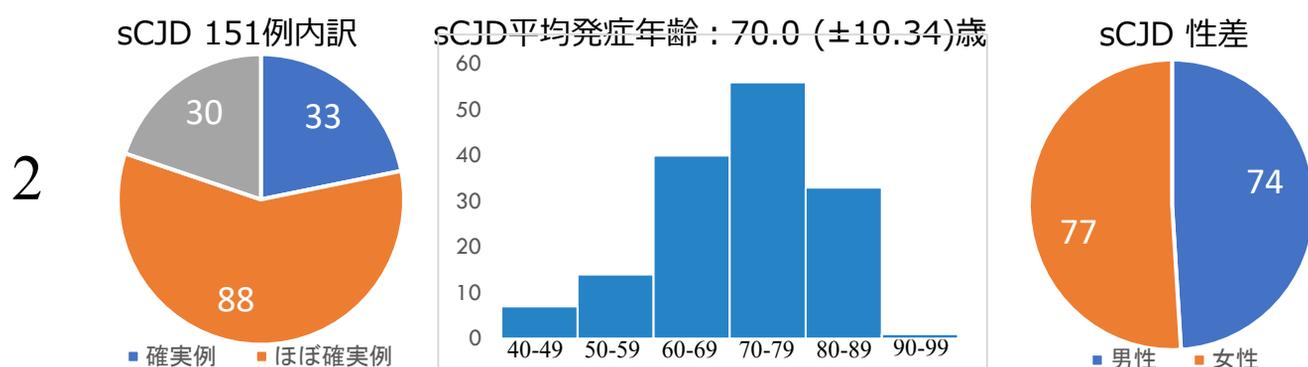
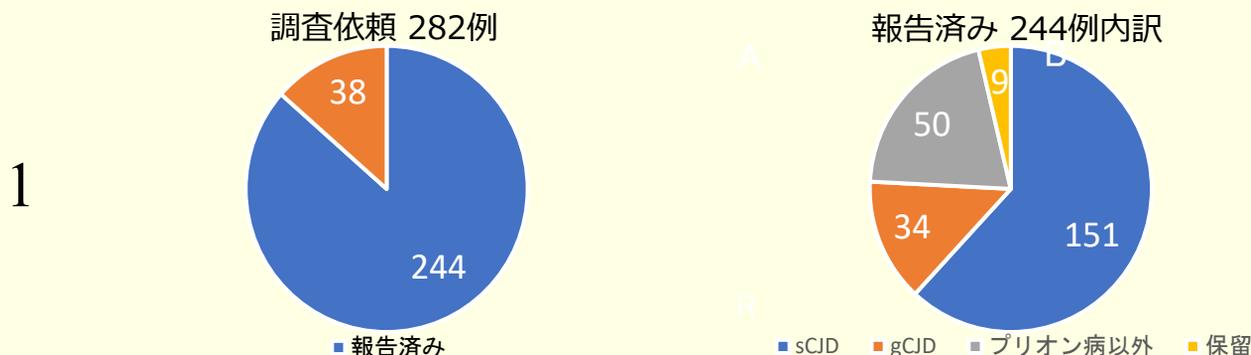


## 2024年度 愛知、岐阜、三重の 3県におけるプリオン病サーベイランス結果

研究分担者：愛知医科大学神経内科 道勇学



### 解 説

- 平成29年4月から令和6年9月までの期間中に282例の調査依頼があり、このうち、検討委員会において報告したのは244例。内訳は、sCJD 151例、gCJD 34例、プリオン病以外の症例 50例、保留 9例であった。
- sCJD 151例(確実例 33例、ほぼ確実例 88例、疑い例 30例)の平均発症年齢は70.0歳で、男女比は男性74例(49.0%)、女性77例(51.0%)であった。
- gCJD 34例はV180I変異 24例、M232R変異 6例、E200K変異 2例、GSS(P105L変異) 2例。V180I変異症例は平均発症年齢 79.3 (±7.98)歳で男性 8例、女性 16例であった。